

2016年1月27日
公益社団法人日本印刷技術協会

JAGAT 最新刊

『デジタルハンドブック いま知りたい30のキーワードと10の事例』

2016年2月3日 page2016 会場にて先行販売開始

公益社団法人日本印刷技術協会（略称：JAGAT、本社：東京都杉並区、会長：塚田司郎）は、page2016展の開催にあわせて『デジタルハンドブック いま知りたい30のキーワードと10の事例』を発売し、2月3日（水）より page 会場にて先行販売いたします。

□ 『デジタルハンドブック いま知りたい30のキーワードと10の事例』

デジタルが生活の一部となったビジネスにおいて、メディア業界、特に今まで紙メディアで働いてきた人たちにとって有益な情報を提供します。

日ごろの業務で役立つデジタル関連の30のキーワードと10の事例、さらにデジタル基礎用語集をまとめました。また、インタビューとコラムには、もう少し長い目で必要と考えられる情報を掲載しました。これらは、デジタル業界のみならずメディア業界にとって（本当はあらゆる産業にとって）知っておきたい事柄ばかりです。本書に掲載されているデジタル基礎用語を理解した上で、デジタルの共通言語で会話をすることから、新しいアイデアや企画が生まれます。



□ 概要

A5判オールカラー140ページ 本体2,000円＋税

2016年2月3日初版第1刷発行 ISBN978-4-88983-154-2

企画・編集・発行：公益社団法人 日本印刷技術協会

制作協力：株式会社ハースト婦人画報社

執筆：藤代裕之（法政大学社会学部准教授・ジャーナリスト）／小林啓倫（経営コンサルタント）

□ CONTENTS

30のキーワード解説：知っているようで意外と知らない!? デジタル用語の基礎知識

- ①デバイス別接触時間
- ②ソーシャルメディア
- ③ソーシャル視聴
- ④モバイルファースト
- ⑤アプリ
- ⑥キュレーションメディア
- ⑦ネイティブ広告
- ⑧動画
- ⑨AR 拡張現実
- ⑩デジタルサイネージ
- ⑪電子雑誌・書籍
- ⑫定額制〇〇し放題サービス
- ⑬メタデータ
- ⑭コンテンツマーケティング
- ⑮O2O
- ⑯オウンドメディア
- ⑰DMP
- ⑱ビッグデータ
- ⑲IoT
- ⑳位置情報
- ㉑Wi-Fi スポット
- ㉒クラウドサービス
- ㉓EC サイト
- ㉔ショールーミング
- ㉕モバイル決済
- ㉖クラウドファンディング
- ㉗デジタルネイティブ
- ㉘バズマーケティング
- ㉙ステマ、ステルスマーケティング
- ㉚炎上

10の事例紹介：企画力が高まる！デジタル活用事例

- ①ソーシャル視聴
- ②ネイティブ広告
- ③コンテンツマーケティング
- ④O2O
- ⑤オウンドメディア
- ⑥DMP
- ⑦ビッグデータ
- ⑧IoT
- ⑨バズマーケティング
- ⑩ステマ、ステルスマーケティング

コラム：マーケティングオートメーション／デジタル著作権／プログラマティック・バイイング
ドローン／今どきの若者気質

インタビュー：出版社合同プロジェクト「ネクストマガジン」／電子雑誌の流通用交換フォーマット（PAMP）／ラジオのある暮らしを身近にする radiko.jp（ラジコ）

その他：打ち合わせにも役立つ「デジタル基礎用語集」／理解度を確認できる「小テスト」など

●公益社団法人日本印刷技術協会とは

公益社団法人日本印刷技術協会（Japan Association of Graphic Arts Technology：JAGAT）は、印刷に関する技術の開発・向上により、印刷および関連産業の発展、貢献を目的として1967年に創立しました。2012年4月1日より新たに公益社団法人へ移行登記いたしました。

●お問い合わせは

【本書の内容・リリースに関するお問合せ先】

〒166-8539 東京都杉並区和田 1-29-11

公益社団法人 日本印刷技術協会 広報担当まで

TEL 03-3384-3113 FAX 03-3384-3168